

**第67回岩手県サッカー選手権大会**  
**(第97回天皇杯全日本サッカー選手権大会岩手県代表決定戦)**  
**開催要項**

- (1) 目的 本大会は第1種加盟登録団体（チーム）が、岩手県サッカー界の覇者になる栄誉を競うとともに、競技を通じ体力と人格の向上を期し、サッカーの普及発展に寄与することを目的とする。
- (2) 主催 (公社) 岩手県サッカー協会、NHK盛岡放送局、岩手日報社
- (3) 共催 共同通信社
- (4) 主管 (公社) 岩手県サッカー協会1種委員会・県選手権実施委員会
- (5) 後援 未定
- (6) 協力 株式会社モルテン
- (7) 期日 予選大会 平成28年11月27日（日）、12月3日（土）、4日（日）、11日（日） 予定  
\*予選大会は、1. 社会人系の部・2. 学生系の部に区分し、それぞれの優勝チームが決勝大会に進むこととし、平成29年2月末までに終了する。  
決勝大会 平成29年4月2日（日）【準決勝】（決定・会場未定）  
平成29年4月9日（日）【決勝】（決定・会場未定）
- (8) 会場 県内各競技場
- (9) 参加資格
- ① 平成28年度（公財）日本サッカー協会への登録手続きを完了した第1種のチームであること。
  - ② 選手は当該チームの登録であり、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参していること。
  - ③ 外国籍選手は1チーム5名までエントリーでき、1試合3名まで出場できる。ただし、Jリーグに所属するクラブで、アジアサッカー連盟（AFC）加盟国の国籍を有する選手、Jリーグ提携国の籍を有する選手については、1名に限り追加で出場できる。
- (10) 大会形式
- ① 全試合ノックアウト方式（トーナメント）で行う。
  - ② 3位決定戦は行わない。
  - ③ 予選大会は、1. 社会人系の部（社会人連盟・自治体連盟）、2. 学生系の部（大学・高専・専門）に区分して実施し、それぞれの優勝チームが決勝大会に進むものとする。
- (11) 競技会規定 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会用として大会規定を定める。
- ① プレーの時間 90分（前・後半45分）
  - ② ハーフタイムのインターバル 15分（前半終了から後半開始まで）
  - ③ 試合の勝者を決定する方法 予選大会 PK方式  
決勝大会 30分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式

延長戦に入る前のインターバル 3分

PK方式に入る前のインターバル 1分

- ④ 交代できる数 予選大会：5名 決勝大会：3名
- ⑤ 交代要員の数 7名
- ⑥ テクニカルエリア 設置する。
- ⑦ ベンチに入ることができる人数 12名（交代要員7名、役員5名）
- ⑧ 第4の審判員 予選大会：任命しない。 決勝大会：任命する。
- ⑨ ロスタイムの表示 予選大会：実施しない。 決勝大会：実施する。
- ⑩ 負傷した競技者の負程度を確かめるために入場が許される役員の数 2名

## (12) 懲 罰

- ① 主審により退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は次の公式試合1試合の出場を自動的に停止し、その後処置は本大会規律委員会で裁決される。
- ② 本大会で累積された警告が2回となった選手は、自動的に次戦の試合の出場停止処分を受ける。
- ③ 同一試合で2回の警告による退場を命じられた選手は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分を受ける。
- ④ ②③における警告は、試合出場停止より消化されたものとし累積されない。
- ⑤ ①②③における処分に該当する行為を重ねて行った場合は、最低2試合の出場停止処分を受ける。
- ⑥ 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- ⑦ 未登録または二重などの不正選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手の勝利として試合を打ち切る。ただし、既に行われた試合まで遡って適用しない。この該当チームの懲罰については本大会規律委員にて協議の上裁決される。
- ⑧ 本大会に参加を申し込んだ後は、棄権は一切認めない。やむ得ぬ事情で参加不可能になった場合は直ちに本協会及び相手チーム通知し、本協会に改めて文書にて理由を提出する。

## (13) ユニフォーム：大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」による。

ただし、以下の項目については本大会用として特に規定を定める。

- ① ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームの色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GKも）。シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ものでなければならない。
- ② シャツの前面には、必ずチーム名（またはチームを表すエンブレム）を表示すること。
- ③ 参加申込書に登録した選手番号を胸及び背中に必ず付けること。服地が縞の場合は背番号が記載された台地（縦30cm、横30cm）を付けて判別しやすいようにすること。
- ④ 参加申込書締切日以降のユニフォーム変更及び選手番号の変更は認めない。
- ⑤ ユニフォームへの広告表示は「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

## (14) 参加申込

- ① 選手のエントリーは30名までとし、予選大会においては変更を認めない。  
決勝大会においては、平成29年3月20日（月）までに再エントリーを行うこととし、エントリーする選手は、当年度（2016年度）若しくは当該年度（2017年度）において当該チームに在籍している選手に限る。ただし、J3チームは2017年度において在籍している選手に限る。
- ② 本大会にエントリーした選手はチームを移籍することより、異なったチームにエントリーすることはできない。
- ③ 参加料は予選大会・決勝それぞれ別途に徴収する。  
予選大会 25,000円  
決勝大会 35,000円

ただし、予選大会から決勝会に勝ち進んだチームの決勝大会参加料は10,000円とする。

- ④ 納入した参加料は理由の如何に拘らず返却しない。
- ⑤ 参加料は次の口座あて参加申込締切日までに振り込むこと。  
岩手銀行青山町支店 普通預金 2013011  
口座名 公益社団法人岩手県サッカー協会
- ⑥ 所定の参加申込書に必要事項をすべて記載のうえ、申し込み締切日までに下記宛送付すること。  
参加申込書送付先  
〒028-3318 紫波町中央駅前2-1-1  
岩手県フットボールセンター  
(公社)岩手県サッカー協会
- ⑦ 参加申込の締切は、平成28年11月18日(金)(必着)とする。

(15) 表彰

- ① 優勝チームには、表彰状・NHK杯・岩手日報社杯・共同通信杯を授与する。
- ② 準優勝のチームには、表彰状・盾を授与する。
- ③ 優勝チームには天皇杯全日本サッカー選手権大会の出場が与えられる。

(16) 組合せ抽選会 下記担当者立会いのもと、11月20日(日)午前11時から岩手県フットボールセンター会議室で行う。

(公社)岩手県サッカー協会、NHK盛岡放送局、岩手日報社

(17) 個人情報について 参加申込書に記載された個人情報の取扱いに関しては、本大会実施委員会が参加チームへの文書送付及び事務連絡の場合にのみ使用し、無断で第三者に個人情報を提供することはない。ただし、参加チームは住所・電話番号を除き、記載された内容はプログラムに掲載することに同意するものとする。

(18) その他

- ① 試合球(モルテン:F5V5000)は大会本部で準備する。
- ② 予選大会では有資格の帯同審判員1名を同行すること。
- ③ 決勝大会では、J3のグルージャ盛岡をシードとし、決勝戦からの出場とする。
- ④ 本開催要項に定められた事項以外に不測の事態が生じた場合は、本大会実施委員会で審議の上決定し参加チームに通知する。参加チームはこの決定に従わなければならない。

\*\*\*\*\* 大会事務局 \*\*\*\*\*

(公社)岩手県サッカー協会 事務局

TEL (019) 681-8010

FAX (019) 681-8012